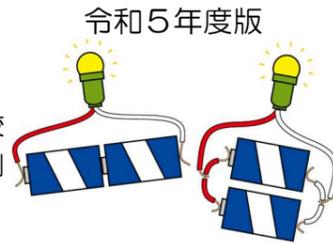


💡 渋工電気科へようこそ!!!

電気科の勉強に不安をもっているあなたの疑問に答えます

🔋 渋工電気科の勉強は難しい？

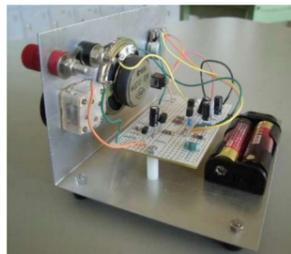
電気は目に見えないので難しいイメージがあるかもしれませんが、でも、実際には工業高校のどの学科の勉強でも難しいこともあるし楽しいこともあるので、電気科の勉強だけが特別に難しいわけではありません。



中学校の理科で「オームの法則」が苦手だった先輩も、卒業して立派な電気技術者になっています。

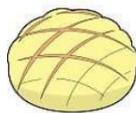
🔋 渋工電気科ではどんなものが作れる？

工業高校は「ものづくり」の学校です。渋工電気科では1年生で**テスター**の製作。2年生の**ラジオ製作**。実習では電子回路はもちろんのことアルミ板の加工やコイルを手で巻く作業など全て自分達の手で作品を仕上げます。3年生の課題研究では電気の技術を応用した**ゲーム**づくりやLEDを使った**イルミネーション**づくりにも挑戦しています。



🔋 渋工電気科を卒業するとどんな就職先がある？

渋工電気科の生徒の多くは、卒業後就職することを希望しています。渋工には毎年たくさんの企業から求人を出していますが、その中でも多くの企業が「**電気の技術や知識を持った生徒がほしい**」と言っています。現代社会はどんな産業でも**電気**を使っています。だから、電気科の卒業生は**電気製品**をつくる会社や**電気工事**の会社だけでなく、**自動車**をつくる会社にも、**食品**をつくる会社にも就職できるのです。



そして高校生が取得できる資格の中で最も社会から認められている「**第二種電気工事士**」に毎年多くの生徒が合格していることも企業から注目されている理由の一つです。さらに渋工電気科では1ランク上の資格である「**第一種電気工事士**」でも昨年度は**県内トップクラス**である**16名の合格者**を出していて、今年度も先日の筆記試験を受験した**10名全員が合格**し、現在技能試験合格に向けて勉強中です。つまり、**就職するなら渋工電気科**なのです。

🔋 渋工電気科を卒業して公務員になれる？

公務員は人気の職業なので、試験に合格するのはとても大変です。しかし、群馬県職員Ⅲ類（高校卒業程度）の中で**設備**（電気、機械系）の専門職は他の職種に比べて例年倍率が低い傾向があります。公務員として働くのですから、高度な専門知識と技術が必要なことはもちろんですが、チャレンジする価値は充分にあります。渋工電気科の卒業生でこの試験に合格し、群馬県職員として働いている人もいます。また、**自衛隊員**や**消防職員**、**警察官**として活躍している卒業生もいます。

🔋 渋工電気科から進学できる？

渋工電気科の生徒の多くは就職を希望しているので、進学をする人の数は決して多くはありませんが、他の学科と同様に指定校推薦等を利用して大学や専門学校に進学することができます。また**電気科**から**群馬大学理工学部**や**前橋工科大学**などの**国公立大学**に進学した先輩もいます。

🔋 前橋や高崎の高校に行った方が就職（進学）しやすい？

渋工に求人をくださる企業は、前橋や高崎の高校とほとんど変わりません。実際の就職先を見ても前橋や高崎の高校と遜色ありません。むしろ「**渋工電気科の生徒がほしい**」と言ってくれる企業もあります。進学に関しても同様です。

🔋 渋工電気科は楽しい？

これは実際に渋工電気科の生徒の声を聞いてみましょう。

渋工電気科生徒の声

 私達の生活は電気によって支えられています。スマホやゲーム機、電子レンジや洗濯機なども電気がなくてはなりません。そんな人間の英知とも言える電気を学ぶことができるのが、渋工電気科です。電気の世界は資格がものをいう世界ですが、渋工電気科では多くの国家資格にチャレンジすることができます。私も2年生のときに**第二種電気工事士**と**第一種電気工事士**に合格し、目標とする企業から内定をいただくことができました。みなさんも是非渋工電気科を選択肢に入れてみてください。（榛東中出身渋工電気科3年生）

 私は渋工電気科に入学できてとても良かったと思っています。先生達は個性豊かで面白く、授業では様々な機器の実物を見せながら説明してくれるので、わかりやすいです。理解できないことがあったときもわかるまで丁寧に教えてくれるので電気工事士試験も多くの人が合格しました。また、実習でははんだごてやラジオの製作を通して工具の使い方や電子部品の性質を学ぶことができます。他にも簡易的なモーターやスピーカーなどを製作して、そのくみを学ぶことができます。楽しくて実力もつけられる最高の学科です。（中之条中出身渋工電気科2年生）

 私は入学するとき電気の知識が一切無く、専門的な学習や授業についていけないのかとても不安でした。けれど授業が始まってみると電気科の先生方が細かく丁寧に教えてくれて心配は全くいりませんでした。今では実習を通して少しずつ知識や技能を身につけ、電気工事士の資格取得を目指して勉強を続けています。また、渋工電気科の良さは就職、進学どちらも考えられることです。他の科ではとれない資格に挑戦できるので就職に有利なのはもちろんですが、進学を希望する場合も真剣に相談に乗ってくれます。生徒優先で考えられるので、自分の夢や未来を実現できると思います。（中之条中出身渋工電気科1年生）

主な就職先と進学先

東京電力パワーグリッド(株)、(株)関電工、(財)関東電気保安協会、(株)NTT東日本関信越、(株)ヤマト、JR東日本メカトロニクス(株)、東日本電気エンジニアリング(株)、日本カーリット(株)、デンカ(株)、大同特殊鋼(株)、ほか
前橋工科大学、東洋大学、東京電機大学、日本大学、神奈川大学、千葉工業大学、東京農業大学、共愛学園前橋国際大学、高崎健康福祉大学、太田医療技術専門学校、中央情報大学校、東日本デザイン&コンピュータ専門学校 ほか